



## 2026年3月期 第三四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月6日

上場会社名 株式会社テクノ菱和 上場取引所 東  
 コード番号 1965 URL <https://www.techno-ryowa.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 加藤 雅也  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員管理本部長 (氏名) 鈴木 俊夫 (TEL) 03-5978-2541  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	69,884	22.5	11,288	115.3	11,739	109.9	8,094	107.8
2025年3月期第3四半期	57,070	12.2	5,243	78.6	5,594	63.6	3,895	70.5

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 10,375百万円( 224.0%) 2025年3月期第3四半期 3,202百万円( △1.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	390.68	—
2025年3月期第3四半期	185.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第3四半期	89,977	59,031	65.6	2,877.51
2025年3月期	80,163	52,948	66.0	2,516.40

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 58,999百万円 2025年3月期 52,945百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 100.00
2026年3月期	—	50.00	—	—	—
2026年3月期(予想)				58.00	108.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,500	17.0	12,800	32.9	13,200	32.9	9,650	33.0	464.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期3Q	21,228,604株	2025年3月期	21,228,604株
2026年3月期3Q	724,916株	2025年3月期	188,603株
2026年3月期3Q	20,719,359株	2025年3月期3Q	21,039,349株

### 発行済株式数に関する注記

(注) 当社は、「役員報酬BIP信託」及び「株式付与ESOP信託」を導入しております。本制度に係る信託口が保有する当社株式を期末自己株式数に含めております（2026年3月期第3四半期 役員報酬BIP信託 108,724株、株式付与ESOP信託 68,516株）。また、本制度に係る信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無

監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記) .....	8
3. 補足情報 .....	9
事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米国による関税引き上げをうけて生産活動の停滞が続くものの、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費は底堅く推移し、省力化に向けたソフトウェア投資が加速するなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

建設業界におきましては、公共投資及び民間投資ともに前年度と同水準で堅調に推移しておりますが、建設資材の高騰や労務費の上昇による建設コストの高止まりに加え、人員確保が困難な中で適正な工期の確保が求められる等、楽観できない状況が見受けられます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、中長期経営ビジョン『TECHNO RYOWA 2032』や『中期3か年事業計画』に掲げる成長戦略の達成に向けて、産業設備を中心としたバランスの取れた受注活動の推進やCSR活動を通じた企業価値の向上、DX推進による生産性の向上といった施策を実施しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における受注高につきましては、前年同四半期比1.3%減少の80,697百万円(前年同四半期81,741百万円)となりました。

売上高につきましては、前年同四半期比22.5%増加の69,884百万円(前年同四半期57,070百万円)となりました。これは、前連結会計年度から繰り越した大型物件が順調に進捗したことによるものであります。

利益につきましては、営業利益11,288百万円(前年同四半期5,243百万円)、経常利益11,739百万円(前年同四半期5,594百万円)となりました。これは、売上高の増加に加え、生産性の向上によるものであります。親会社株主に帰属する四半期純利益は8,094百万円(前年同四半期3,895百万円)となりました。これは、営業利益及び経常利益の増加要因に加え、政策保有株式の売却に伴う投資有価証券売却益の計上によるものであります。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産の部)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5,932百万円増加し、62,148百万円となりました。これは主に現金及び預金が4,687百万円及び受取手形・完成工事未収入金等が744百万円並びに有価証券が498百万円増加したことによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて3,882百万円増加し、27,829百万円となりました。これは主に投資有価証券が3,269百万円増加したことによるものであります。

#### (負債の部)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて2,498百万円増加し、26,361百万円となりました。これは主に未成工事受入金が3,668百万円及び短期借入金が1,000百万円増加し、賞与引当金が915百万円及び電子記録債務が887百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて1,232百万円増加し、4,584百万円となりました。これは主に繰延税金負債が1,341百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産の部)

純資産は、前連結会計年度末に比べて6,083百万円増加し、59,031百万円となりました。これは主に利益剰余金が5,999百万円及びその他有価証券差額金が2,366百万円増加し、自己株式の取得により2,197百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年9月30日に公表しました業績予想から変更しておりません。

2026年3月期(2025年度)の連結業績見込は、次のとおりであります。

受注高	98,000百万円	(前期比 4.9%減少)
売上高	98,500百万円	(前期比 17.0%増加)
営業利益	12,800百万円	(前期比 32.9%増加)
経常利益	13,200百万円	(前期比 32.9%増加)
親会社株主に帰属する当期純利益	9,650百万円	(前期比 33.0%増加)

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	12,571	17,258
受取手形・完成工事未収入金等	36,636	37,380
電子記録債権	4,898	4,949
有価証券	199	698
未成工事支出金	179	558
商品	1	—
材料貯蔵品	3	2
未収消費税等	485	13
その他	1,243	1,285
貸倒引当金	△4	—
<b>流動資産合計</b>	<b>56,216</b>	<b>62,148</b>
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	4,126	4,212
無形固定資産	300	348
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	10,231	13,500
退職給付に係る資産	7,145	7,195
その他	2,155	2,584
貸倒引当金	△11	△11
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>19,520</b>	<b>23,268</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>23,947</b>	<b>27,829</b>
<b>資産合計</b>	<b>80,163</b>	<b>89,977</b>

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形・工事未払金等	10,293	7,877
電子記録債務	4,556	3,668
短期借入金	—	1,000
1年内返済予定の長期借入金	60	20
未払法人税等	2,065	1,991
未払消費税等	92	820
未成工事受入金	2,985	6,654
賞与引当金	1,356	440
役員賞与引当金	70	88
完成工事補償引当金	148	111
その他	2,234	3,688
<b>流動負債合計</b>	<b>23,863</b>	<b>26,361</b>
<b>固定負債</b>		
長期借入金	5	—
繰延税金負債	2,535	3,877
再評価に係る繰延税金負債	107	107
株式給付引当金	13	31
役員株式給付引当金	31	57
退職給付に係る負債	324	327
その他	332	183
<b>固定負債合計</b>	<b>3,351</b>	<b>4,584</b>
<b>負債合計</b>	<b>27,215</b>	<b>30,946</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
<b>資本金</b>	<b>2,746</b>	<b>2,746</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>2,498</b>	<b>2,498</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>42,259</b>	<b>48,259</b>
<b>自己株式</b>	<b>△269</b>	<b>△2,466</b>
<b>株主資本合計</b>	<b>47,235</b>	<b>51,037</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
<b>その他有価証券評価差額金</b>	<b>4,663</b>	<b>7,029</b>
<b>土地再評価差額金</b>	<b>△137</b>	<b>△137</b>
<b>為替換算調整勘定</b>	<b>△1</b>	<b>△1</b>
<b>退職給付に係る調整累計額</b>	<b>1,185</b>	<b>1,071</b>
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>5,709</b>	<b>7,962</b>
<b>非支配株主持分</b>	<b>3</b>	<b>31</b>
<b>純資産合計</b>	<b>52,948</b>	<b>59,031</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>80,163</b>	<b>89,977</b>

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	57,070	69,884
売上原価	46,153	52,037
売上総利益	10,916	17,846
販売費及び一般管理費	5,673	6,558
営業利益	5,243	11,288
営業外収益		
受取利息	5	25
受取配当金	256	329
為替差益	33	35
その他	67	87
営業外収益合計	364	477
営業外費用		
支払利息	12	12
支払手数料	0	8
その他	1	4
営業外費用合計	13	26
経常利益	5,594	11,739
特別利益		
固定資産売却益	9	—
投資有価証券売却益	101	98
特別利益合計	111	98
税金等調整前四半期純利益	5,705	11,838
法人税、住民税及び事業税	1,399	3,374
法人税等調整額	411	340
法人税等合計	1,810	3,714
四半期純利益	3,894	8,123
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△0	29
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,895	8,094

## 四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	3,894	8,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△490	2,366
土地再評価差額金	0	—
為替換算調整勘定	0	△1
退職給付に係る調整額	△202	△113
その他の包括利益合計	△692	2,251
四半期包括利益	3,202	10,375
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,203	10,346
非支配株主に係る四半期包括利益	△0	28

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年5月13日開催の取締役会において、当社普通株式800,000株、取得価額の総額2,200百万円を上限とした自己株式の取得を決議し、当第3四半期連結累計期間に当社普通株式538,200株を取得しました。この結果、自己株式が2,197百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が2,466百万円となっております。

(セグメント情報等の注記)

**【セグメント情報】**

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)及び

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは、「設備工事業」を単一の報告セグメントとしているため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	264百万円	387百万円

## 3. 補足情報

事業のセグメント別受注高、売上高及び手持工事高

## ① 受注高

			前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		比較増減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	55,754	68.2	54,518	67.6	△1,235	△2.2
		一般ビル設備工事	22,902	27.9	22,908	28.3	5	0.0
	電気設備工事業		2,170	2.7	2,229	2.8	58	2.7
冷熱機器販売事業			914	1.2	1,041	1.3	127	13.9
合 計			81,741	100.0	80,697	100.0	△1,043	△1.3
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳	官公庁工事		12,854	16.3	9,155	11.8	△3,698	△28.8
	民間工事		65,802	83.7	68,271	88.2	2,468	3.8
	計		78,656	100.0	77,426	100.0	△1,229	△1.6

## ② 売上高

			前第3四半期 連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)		当第3四半期 連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)		比較増減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	37,282	65.3	45,578	65.2	8,296	22.3
		一般ビル設備工事	17,246	30.2	21,261	30.4	4,015	23.3
	電気設備工事業		1,551	2.7	1,925	2.8	373	24.1
冷熱機器販売事業			914	1.7	1,041	1.5	127	13.9
その他の事業			76	0.1	77	0.1	0	0.9
合 計			57,070	100.0	69,884	100.0	12,813	22.5
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳	官公庁工事		8,596	15.8	11,461	17.1	2,865	33.3
	民間工事		45,932	84.2	55,378	82.9	9,446	20.6
	計		54,528	100.0	66,840	100.0	12,312	22.6

## ③ 手持工事高

			前第3四半期 連結会計期間末 (2024年12月31日)		当第3四半期 連結会計期間末 (2025年12月31日)		比較増減	
			金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	比率 (%)
設備 工事業	空調衛生 設備工事業	産業設備工事	50,081	61.0	50,617	58.0	535	1.1
		一般ビル設備工事	30,753	37.4	34,778	39.8	4,024	13.1
	電気設備工事業		1,352	1.6	1,891	2.2	538	39.9
冷熱機器販売事業			—	—	—	—	—	—
合 計			82,187	100.0	87,286	100.0	5,098	6.2
空調衛生設備工事業 の官庁民間別内訳	官公庁工事		22,639	28.0	23,687	27.7	1,047	4.6
	民間工事		58,196	72.0	61,707	72.3	3,511	6.0
	計		80,835	100.0	85,395	100.0	4,559	5.6